

自立のための道具の会・TFSR Japan

Tools For Self Reliance Japan

2016年度 通常総会

2018年（平成30年1月14日）



2017.12月末まで斎藤稜君が現地で指導をしてくださいました。
これは家具ではないですがCPAの収入を増やすために考えて作ったそうです。
よく見ると国旗や国王の顔まであります。

自立のための道具の会・TFSR Japan

2016年度 通常総会

日時：2018年1月14日（日）午後3時から

場所：豊田市曙町 ビジネスホテル こさなぎ にて

プログラム

15：00～16：00

- 1) 開会挨拶
- 2) 議長の選出
- 3) 議事録署名人の選任
- 4) 議事

議案1：2016年度 事業報告について

議案2：2016年度 決算報告について

議案3：2017年度 事業計画（案）について

議案4：2017年度 予算（案）について

議案5：2017年度 役員について

議案7：その他

16：00～17：00

☆斎藤稜君の Bhutan 報告 Bhutan KIBOU Project

☆ガーミニさんのお話

17：00～

新年会 こさなぎ にて

2016（平成 28）年度 事業報告書

2016(平成 28)年 4 月 1 日から 2017(平成 29)年 3 月 31 日まで

自立のための道具の会・TF SR Japan

1. 運営に関する事項

(1) 通常総会の開催

2016 年 12 月 2 日(金) 会場：ビジネスホテル こさなぎ にて

- 内容：・ 2015 年度事業報告及び決算報告の承認
・ 2016 年度事業計画案、事業予算及び役員案の承認
・ 海外事業の報告

(2) 理事会の開催等

事業実施のため、おおむね月 1 回のペースで実施事業などについて検討した。

2. 国内活動に関する事項

(1) 道具の収集・発送事業

- ・ 埼玉県草加市の建林様はじめ 1 2 名の方から多くの道具提供をいただきました。これらの道具提供については、新聞各社、道具の会 HP などにより送付されました。
- ・ 海外への道具発送は出来ませんでした。

(2) 道具の管理・整備事業

旭作業本部（豊田市内）において、以下のとおり 3 回ワークショップを行い、送られた道具の錆落としなどの整備を行った。

- ・ 第 1 回：5 月 21 日(土)～22 日(日) 延べ 34 人 Bhutan 事業道具発送準備
- ・ 第 2 回：8 月 20 日(土)～21 日(日) 延べ 48 人 Bhutan 事業発送道具梱包作業
- ・ 第 3 回：10 月 22 日(土)～23 日(日) 延べ 45 人 道具整備、コンテナ内整理

(3) 広報活動

特にありませんでした

(4) 拠点活動

- TF SR 安城：作業本部のワークショップへの協力
- TF SR 岡崎：作業本部のワークショップへの協力
- TF SR 旭：作業本部ワークショップへの参加協力
- TF SR 京都：作業本部ワークショップへの参加協力及び京都市内での定例ワークショップの開催と学内において「道具の会」活動の紹介及び実施海外事業の報告などを行った

3. 国外活動に関する事業

「Bhutan KIBOU Project」の本格的な現地事業が斎藤稜君の現地行きで始まりました。

斎藤君のおかげで現地ではたいへん良い反応をいただいています。斎藤君は 2017 年 4 月に帰国の予定です。

自立のための道具の会 決算書 (2016 年度)

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

損益計算書

<収入の部>

科目	補助科目	金額
会費収入	一般会費	187,000
特別会費	ワークショップ会費	237,250
	総会会費	111,080
寄付金収入(Bhutan)	クラウドファンド	1,327,466
	一般寄付金	562,924
		0
収入合計		2,425,720
事業外収入	預金利息	5
	雑収入(鉄くず)	26,460
事業外収入合計		26,465
合計		2,452,185

<支出の部>

(単位: 円)

科目	補助科目	金額
国内事業費		363,287
海外事業費	Bhutan・Srilanka	2,332,587
	国内事業: 総会・ワークショップ	
事業費合計		2,695,874
一般管理費	雑給	0
	荷造運賃費	5,000
	租税公課	
	傷害保険料	6,534
	通信費	87,986
	旅費交通費	24,950
	広告宣伝費	55,000
	諸会費: 旭観光協会)	1,000
	支払手数料	15,136
	事務用品費	57,241
	雑費	900
	交際費	0
一般管理費合計		253,747
	期末損失	523,901
	雑収入分	26,465
当期末純損失		497,436
合計		2,452,185

貸借対照表

2016 年度

<流動資産の部>

科目	補助科目	金額
現金	現金	13,604
普通預金	三菱東京UFJ・東 三井住友・豊田 豊田信用金庫足助	8,422 0 0
郵便貯金	29046	12,660
現金・預貯金合計		34,686
有価証券	切手	5,758
流動資産合計		40,444
<固定資産の部>		
有形固定資産	コンテナ	1
無形固定資産	電話加入権	72,000
固定資産合計		72,001
資産合計		
		112,445

<流動負債の部>

科目	補助科目	金額
短期借入金		629,679
仮受金		0
未払金		22,340
流動負債合計		652,019
当期損失		-497,436
資本金		-42,138
負債・財産合計		112,445

2017年度（平成29年度）事業計画書

2017(平成29)年4月1日から2018(平成30)年3月31日まで

自立のための道具の会・TFSR Japan

1. 事業計画基本方針

(1) 目標

道具と技術の国際協力による公正な発展、健全な社会づくり、生活の自立を会の活動の原点におく。国際協力活動による相互理解を深める文化交流を行い、国境を越えたところの市民間の連帯を強化する。

(2) 組織体制の強化

上記の目的を果たすために自立のための道具の会を構成している拠点や関連団体間の協力体制を確認し、強化していけるよう環境整備を行う。

2. 運営に関する事項

(1) 総会

2018年8月に通常総会を開催する。

(2) 理事会

月1回程度理事会を開催して、事業実施の内容について検討する。

(3) 広報活動

広報誌（ニュースレター）を発行目指すとともに、ホームページによる情報発信を継続する。

また、中学校などの国際理解教育の場にも積極的に参加する。

3. 国内活動に関する事項

(1) 道具の収集、発送作業

ノコギリ、カンナなどの道具の収集については、一般の方とともに企業、商社にも提供を呼びかける。また事業別に必要な道具の提供依頼をホームページを媒体として呼びかけを行う。道具の発送については、東日本震災支援として仮設住宅入居者への道具提供とともに新規提供先を調査する。

(2) 道具の管理、整備事業

道具の錆落としなどの整備のワークショップを旭作業本部において年3回行う（参加人数はそれぞれ約30名の予定）。また作業本部の環境整備を行う。

4. 国外活動に関する事項

(1) 炭焼き事業

ヤシの実を食用にした残りをドラム缶式簡易炭焼き器で炭化することで、容易にヤシガラ炭を作ることができる。このヤシガラ炭は、燻製の熱源・飲料水の浄化・農業利用などの幅広く使うことができ、新たな産業としての需要を見込める。事業実施要請に対応する。

(2) 燻製事業

魚などを燻製にすると、独特の風味がつくことに加えて長期保存ができるため、新たな産業となる。また女性の貴重な収入源になる。事業実施要請に対応する。

(3) 道具指導事業

南アジアを中心とした国々では専門技術についての技術指導と共に道具を必要としている国が多くある。これらの国々の要請を広く受け止めできる限りの対応をしてゆく。

(4) エネルギー事業

小水力発電をはじめとしたエネルギー関連技術を有効に生かし要請のあった国々への設置事業を展開してゆく。

自立のための道具の会 予算書(案)(2017年度)

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

収入

支出

科目	補助科目		金額	科目	補助科目		金額
会費収入	一般会員		250,000	事業費	国内事業	一般国内事業	300,000
		小計	250,000		海外事業	CPA 事業	600,000
事業収入	国内事業収入	一般国内事業収入	350,000			事業費合計	900,000
	海外事業収入	Bhutan KIBOU Project	1,000,000			一般管理費	総務費
			-				通信費
		小計	1,600,000				75,000
一般寄付収入		小計	200,000			管理費合計	85,000
			200,000	諸会費			14,000
						諸会費	14,000
				消耗品費		事務用品その他	40,000
						消耗品費	40,000
				保険料		豊栄商事(株)	6,534
						保険料	6,534
				支払手数料		支払手数料	10,000
						支払手数料	10,000
				減価償却			0
						減価償却費	0
				当期純利益			744,466
		合計	1,800,000			合計	1,800,000

役員名簿

自立のための道具の会・TFSR Japan

会長	モンテ カセム
代表理事	川島 康治
顧問	富田 輝司
顧問	中村 尚司
事業統括部長	鈴木 禎一
道具統括部長	鈴木 禎一
広報部長	岡田 次夫
企画部長	吉野 まり子
拠点統括部長	杉浦 昌樹

理事	杉浦 昌樹
理事	鈴木 禎一
理事	高木田 洋
理事	山上 温子
理事	吉野 まり子
理事	荒川 泰雄

監査	安藤 米治
----	-------

<拠点代表>

TFSR 岡崎代表	高木田 洋
TFSR 田原代表	山下 壽美子
TFSR 安城代表	杉浦 昌樹
TFSR 豊田代表	生田 和久
TFSR 京都代表	